

エンジェル (2007)

ANGEL

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스 文芸

製作国 イギリス/ベルギー/フランス

色彩 Color

時間 119分

初公開日 2007/12/08

公開情報 ショウゲート

【キャッチコピー】

わたしが書いた甘い人生に、
運命がしかけたビターな罫

【解説】

「8人の女たち」「スイミング・プール」のフランスの鬼才フランソワ・オゾン監督が、自身初の全編英語で撮り上げた異色メロドラマ。作家として若くして成功を手にした一人の女性が辿る華麗にして数奇な人生が、ハリウッド映画黄金期のテクニカラー的世界の中に綴られてゆく。主演は「ダンシング・ハバナ」のロモーラ・ガライ、共演にシャーロット・ランプリング。

1900年代初頭のイギリス。貧しい家庭に生まれた少女エンジェル・デヴェレル。上流階級に憧れるエンジェルは、その世界を夢想しては文章にしたため物語を紡ぎ出していく。彼女の飽くなき情熱と類い希な文才が、やがて彼女に大きな転機をもたらす。彼女の原稿が出版社に認められ、16歳にして念願の作家デビューを果たすのだ。デビュー作『レディ・イレニア』は瞬く間にベストセラーとなり、人気作家となったエンジェルはついに夢見たとおりの暮らしを手に入れるのだったが…。

【クレジット】

監督	フランソワ・オゾン	Francois Ozon	
製作	オリヴィエ・デルボス	Olivier Delbosc	
	マルク・ミソニエ	Marc Missonnier	
製作総指揮	ターニャ・セガッチアン	Tanya Seghatchian	
原作	エリザベス・テイラー	Elizabeth Taylor	
脚本	フランソワ・オゾン	Francois Ozon	
撮影	ドゥニ・ルノワール	Denis Lenoir	
美術	カーチャ・ヴィシュコフ	Katia Wyszkop	
衣装	パスカリーヌ・シャヴァンヌ	Pascaline Chavanne	
音楽	フィリップ・ロンビ	Philippe Rombi	
出演	ロモーラ・ガライ	Romola Garai	エンジェル・デヴェレル
	シャーロット・ランプリング	Charlotte Rampling	ハーマイオニー・ギルブライト
	サム・ニール	Sam Neill	セオ・ギルブライト
	ルーシー・ラッセル	Lucy Russell	ノラ・ハウ＝ネヴィンソン
	マイケル・ファスベンダー	Michael Fassbender	エスメ・ハウ＝ネヴィンソン
	ジャニーン・デュヴィツキ	Janine Duvitski	
	クリストファー・ベンジャミン	Christopher Benjamin	
	ユーナ・スタップス	Una Stubbs	